

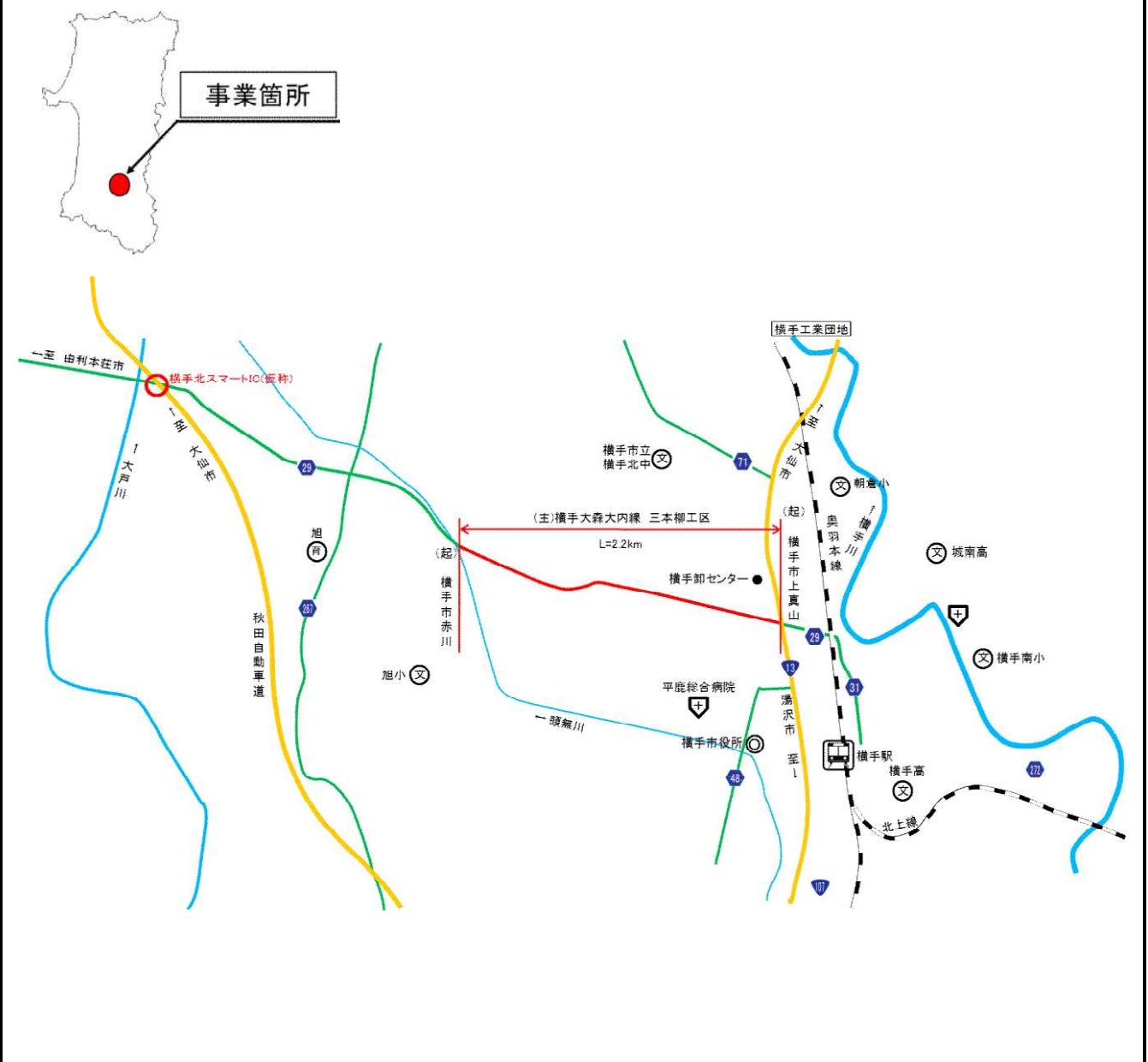
## 再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課： 環境安全課

担当課長名： 森山 誠二

事業名	SICアクセス 主要地方道 <small>よこて おおもりおおうち</small> 横手大森大内線 <small>さんぼんやなぎ</small> 三本柳工区	事業区分	地方道	事業主体	秋田県						
起終点	自：秋田県横手市上真山 <small>よこて しあかがわ</small> 至：秋田県横手市赤川			延長	2.2km						
事業概要	横手大森大内線は、横手市街地において卸センターや病院、小中学校が隣接する交通の要所であり、さらに横手北SIC（仮）へのアクセス機能を担うことから、渋滞緩和、地域の安全確保を目的とし国道13号～三本柳地区までの延長約2.2kmを整備するものである。										
H27年度事業化	H27年度用地着手	H28年度工事着手									
全体事業費	約13億円	事業進捗率	約6%	供用済延長	— km						
計画交通量	8,100～15,200台/日										
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	1.1	総費用 (事業費)	-/11億円	総便益 (総便益)	-/12億円					
	(残事業)	-	維持管理費	-/2億円	走行時間短縮便益	-/21億円					
				走行経費減少便益	-/1億円						
				交通事故減少便益	-/8億円						
感度分析の結果	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">(事業全体) 交通量 : B/C=1.0～1.2 (交通量 ±10%)</td> <td style="width: 50%;">(残事業) 交通量 : B/C= - (交通量 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業費 : B/C=1.0～1.2 (事業費 ±10%)</td> <td>事業費 : B/C= - (事業費 ±10%)</td> </tr> <tr> <td>事業期間 : B/C=1.0～1.2 (事業期間±20%)</td> <td>事業期間 : B/C= - (事業期間±20%)</td> </tr> </table>					(事業全体) 交通量 : B/C=1.0～1.2 (交通量 ±10%)	(残事業) 交通量 : B/C= - (交通量 ±10%)	事業費 : B/C=1.0～1.2 (事業費 ±10%)	事業費 : B/C= - (事業費 ±10%)	事業期間 : B/C=1.0～1.2 (事業期間±20%)	事業期間 : B/C= - (事業期間±20%)
(事業全体) 交通量 : B/C=1.0～1.2 (交通量 ±10%)	(残事業) 交通量 : B/C= - (交通量 ±10%)										
事業費 : B/C=1.0～1.2 (事業費 ±10%)	事業費 : B/C= - (事業費 ±10%)										
事業期間 : B/C=1.0～1.2 (事業期間±20%)	事業期間 : B/C= - (事業期間±20%)										
事業の効果等	<p>物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>秋田自動車道、湯沢横手自動車道へのアクセス強化による農産品等の流通利便性の向上が期待される。</li> </ul> <p>国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通学路における歩道未整備区間の解消、大型車のすれ違い困難区間の解消。</li> </ul> <p>安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第2次緊急輸送路である本路線の整備により、三次医療施設（平鹿総合病院）へのアクセス向上が見込まれる。</li> </ul>										
関係する地方公共団体等の意見	<p>○以下の団体が等から整備促進について要望有り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>横手市長</li> <li>横手商工会議所</li> <li>平鹿建設業協会</li> </ul>										
事業評価監視委員会の意見	<p>県の評価を妥当と認め、対応方針を可とする。</p>										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>変化なし</p>										
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>用地取得率約 2%、事業進捗率約 6%</p>										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>平成29年度は終点部620mの供用を目指し工事を推進していく。 平成30年度横手北SIC開通。</p>										
施設の構造や工法の変更等	<p>技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。</p>										
対応方針	<p>事業継続</p>										
対応方針決定の理由	<p>事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。</p>										

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。